

2014年7月29日

プレミアファイナンシャルサービス株式会社

転勤はできない、でも正社員でキャリアアップしたい！を可能に ～「エリア総合職」の導入について～

プレミアファイナンシャルサービス株式会社（所在地：東京都港区、代表取締役社長：柴田洋一、以下「PFS」）は、正社員の雇用形態として新たに「エリア総合職」の導入を決定いたしましたので、お知らせいたします。

1. 導入の背景

景気回復による採用市場における人財不足が続く中、各企業では人財の多様化や多様な働き方の必要性が叫ばれてきました。このような環境の中、PFSでは働く環境の整備状況を理由とした採用機会の逸失や、優秀な人財の離職を防止するために各種人事制度を拡充してまいりました。

2. なぜエリア総合職を導入するのか

今般、多様な人財の雇用、女性の活用、長期で働ける環境の整備を目的として、エリア総合職を導入いたしました。（エリア総合職：転居を伴う異動のない、エリア内限定の正社員職種で、対象は首都圏と関西圏のエリアの事務職）

3. 導入により何が変わるのか

結婚や出産、親の介護など家庭の事情により転勤ができないことを理由に退職してしまっていた人財や、正社員としてキャリアアップをしていきたいのにも関わらず、転勤ができないために契約社員などの有期社員として働いている人財に、正社員として活躍していただくことが可能になります。

4. その他の人事制度の拡充について

PFSでは、これまでも初任給のアップや若手社員を中心としたベースアップ、各種福利厚生拡大を図ってまいりました。今後も多様な人財が活躍できる環境を整備してまいります。

- 全社で月間 8.8%の残業削減に成功した「生産性向上制度」
- 「育児休業制度」の取得可能期間を延長（最長ケースで、2年半）
- 「夏季休暇」を3日間から6日間へ延長（土日を含め、10連休）

・プレミアファイナンシャルサービスについて

URL: <http://www.p-fs.co.jp/>

PFSは、世界中の人たちに最高のファイナンスとサービスを届けること、そして、誰もが生きる喜びや幸せ、満足を感じられながら生きられる世界を実現することを目指して設立されました。わたしたちは、クルマを売るのは販売店、クレジットを提供するのは信販会社というこれまでの考え方や常識・既存の価値観にとらわれずに、ファイナンス・クルマ・ワランティ（自動車保証）を組み合わせるともっとワクワクするカーライフを創造したいと考えています。

社 名 : プレミアファイナンシャルサービス株式会社

設 立 : 2007年7月

資 本 金 : 15億15百万円

代 表 者 : 代表取締役社長 柴田 洋一

業務内容 : オートクレジットを中心としたファイナンス事業、ワランティ（自動車保証）事業、各種サービスの企画及び提供

本 社 : 東京都港区六本木 1-9-9 六本木ファーストビル 17階

大阪本部 : 大阪府吹田市江坂町 1-23-101 大同生命江坂ビル 9階

支 店 : 北海道札幌市、宮城県仙台市、群馬県太田市、千葉県柏市、千葉県千葉市、埼玉県さいたま市、神奈川県横浜市、東京都国分寺市、愛知県名古屋市、愛知県岡崎市、京都府京都市、岡山県岡山市、福岡県福岡市

以上

本件に関するお問い合わせ先 :

プレミアファイナンシャルサービス株式会社

経営企画グループ 広報・秘書チーム 担当 : 湯上 TEL:03-5114-5720

添付資料（その他の人事制度の詳細）

	内容	導入効果
生産性向上制度 (2013年8月 導入)	効率的な業務運営により、過度な残業を抑制 ・ 22時以降の残業は原則禁止 ・ 月35時間以上の残業は原則禁止	月間平均残業時間8.8%の短縮（実績） （導入前） 2013年7月 対象228名 平均28.3時間、合計6,467時間 （導入後） 2014年6月 対象247名 平均25.8時間、合計6,391時間
育児休業制度 (2014年6月 変更)	保育所の入所時期を考慮し、育児休業の取得可能期間を延長 （変更前） 1歳6ヶ月 （変更後） 1歳6ヵ月に達する日の属する年度の3月31日 まで（最長ケースで2年半）	保育所へ入所できないまま育児休業期間が終了し、復帰の希望があるにも 関わらず退職する女性社員を支援
夏季休暇 (2014年度より 変更)	休暇日数を増加（3日→6日） 公休と合わせて10連休の取得が可能	長期の休暇取得による社員の自己啓発や学習の機会、仕事以外での見聞を 広げる機会を創出